

議会だより



応援ありがとう！！（第3回 九十九里トライアスロン大会）

第161号
2016.11



町のホームページで議会だよりや議会の
会議録等を見ることができます。

<http://www.town.ichinomiya.chiba.jp>

一宮議会だより

検索

ロボットプログラミング教室
事業費など補正
6,723万円を追加

2P~3P	● 9月議会で決まったこと
4P	● 議会審議賛否一覧
5P~12P	● 一般質問
13P	● 議会の主な動き・広域議会行政視察報告
14P	● 議員・議会職員合同研修会報告 ・編集後記

平成28年第3回一宮町定例議会は、9月15日に開催され、町長の行政報告をはじめ、一般質問は、8名の議員が行いました。
また、議案として承認1件、報告2件、条例の制定1件、諮問1件、一般会計の他4特別会計補正予算が原案どおり可決しました。



ロボットプログラミング教室

健全化判断比率

項目	一宮町比率 ()は前年度数値	早期健全化基準 (イエローカード)	財政再生基準 (レッドカード)
実質赤字比率	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	—	20.00	30.00
実質公債費比率	7.1(8.1)	25.0	35.0
将来負担比率	25.8(38.1)	350.0	

資金不足比率

会計名	一宮町比率	経営健全化基準 (イエローカード)
農業集落排水事業特別会計	—	20.0

町の財政状況を表す
数値は基準内

(報告第1号)
(報告第2号)

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、平成27年度決算の一宮町健全化判断比率及び農業集落排水事業特別会計の資金不足比率の報告がありました。
各比率とも基準値の範囲内にはあるが、財政運営は大変厳しい状況との説明でした。
※比率に数値が入っていないのは黒字のためです。

台風9号の災害による被害者に対し町税を減免する条例を整備

(議案第1号)

平成28年台風9号(8月22日)の災害により被災され、人的被害、財産(住宅・家財等)、農作物の減収があった場合、被害の状況に応じて、平成28年度分の町民税、固定資産税(災害発生後に納期限が到来するもの)につき、軽減又は免除を行うための条例を制定しました。

推薦

人権擁護委員に次の方が推薦され、議会で
適任と認められました。

相 正夫さん(権現前)

平成27年度決算認定は

特別委員会に付託

平成27年度一般会計他4特別会計の決算認定は、決算審査特別委員会を設置し、閉会中の継続審査となりました。

- 委員長 藤井敏憲
- 委員 藤 乘一由
- 委員 秦 重悦
- 委員 鵜 沢清永
- 委員 渡 邊美枝子
- 委員 藤 井幸恵

平成28年度 補正予算の概要

9月定例会

一般会計補正予算は、8月の台風被害による災害復旧費等の専決処分に加え、中学生を対象に行うロボットプログラミング教室など地方創生推進事業やふるさと寄附件数の増加に伴う返礼品などが追加されました。

各補正予算の主な内容は、次のとおりです。

※概数単位：万円（千円以下四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第3次) 専決処分	1,118	425,588	台風9号による災害復旧費 ・道路の倒木等撤去費（6箇所） 143 ・町有地の倒木撤去費等（3箇所） 139 ・保健センター屋根の復旧工事 294 ・臨海運動公園テニス場フェンス復旧工事 287 ・カーブミラー等復旧工事 81
一般会計補正予算 (第4次)	6,723	432,311	・ふるさと応援事業（謝礼品及び基金積立金） 1,831 ・ロボットプログラミング教室事業 4,693 （サーバLAN工事・タブレット、電子黒板購入） ・サーフォノミクス関連事業 230 （WEBコンテンツ・ポスター委託料ほか） ・はらっぱ文庫事業（絵本貸し出し・絵本教室） 54 ・予防接種事業（B型ワクチン） 125 ・ため池整備事業 429 （亀池実施設計・土質調査委託料） ・道路維持管理事業 200 ・繰出金 414 ・職員人件費等（人事異動等による） △1,830
国民健康保険事業 特別会計補正予算 (第1次)	300	178,300	・電算システム改修 65 ・退職被保険者療養給付費（精算確定） 205 ・職員人件費等（人事異動等による） 29
介護保険 特別会計補正予算 (第1次)	423	105,838	・電算システム改修 65 ・退職被保険者療養給付費（精算確定） 205 ・職員人件費等（人事異動等による） 29
後期高齢者医療 特別会計補正予算 (第1次)	1	13,543	・職員人件費等（人事異動等による） 1
農業集落排水事業 特別会計補正予算 (第1次)	△36	10,281	・使用料管理システム改修委託料 25 ・職員人件費等（人事異動等による） △61

7月臨時会

今回の一般会計補正予算は、地方創生関連事業として、まちづくり会社設立のための出資金が追加されました。まちづくり会社は、旧市街地の再生と海岸沿いのサーフタウン増強を目指すものです。

※概数単位：万円（千円以下四捨五入）

会 計	補正額	補正後 予算総額	補正の主な内容
一般会計補正予算 (第2次)	310	424,470	・まちづくり会社出資金 310

議案審議賛否一覧

議案名	議員名	結果	議員名																
			藤井幸恵	小林正満	渡邊美枝子	鶴沢清永	鶴沢一男	小安博之	藤乗一由	袴田忍	鶴野澤一夫	藤井敏憲	志田延子	秦重悦	森佐衛	畑場博敏	吉野繁徳	島崎保幸	
第2回臨時議会	議案第1号	平成28年度一宮町一般会計補正予算(第2次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	同意案第1号	監査委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	10	5														-
第3回定例議会(9/15)	承認第1号	平成28年度一宮町一般会計補正予算(第3次)の専決処分につき承認を求めることについて	原案承認	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第1号	平成28年台風9号の災害による被害者に対する町税の減免に関する条例の制定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第2号	平成28年度一宮町一般会計補正予算(第4次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第3号	平成28年度一宮町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第4号	平成28年度一宮町介護保険特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第5号	平成28年度一宮町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
	議案第6号	平成28年度一宮町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1次)議定について	原案可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
諮問案第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案適任	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	

※ ○…賛成、×…反対、欠…欠席、退…退席、除…除斥、議長は、採決に加わらないため「-」で表示
 空欄…無記名投票による採決のため、採決結果のみ

臨時議会

平成28年第2回一宮町臨時議会は、7月28日に開催され、議案として補正予算1件、同意案1件を原案のとおり可決いたしました。補正予算は、地方創生事業の一環で、旧市街地の再生と海岸沿いのサーフタウンの増強を目的に「まちづくり会社」を設立するため出資金を補正しました。

まちづくり会社とは

地方創生事業では、これまでの官だけで実施してきた事業失敗を糧として、民の力を取り入れ、事業を行なうべきとされています。

更に公益事業の成功を治めるためには、地域密着し、公益性と企業性を併せ持ち、行政や民間企業だけでは実施が難しい事業に取組める会社が必要とされており、それが「まちづくり会社」です。

同意

監査委員に次の方が同意されました。

委員 若菜 孝さん (17区)

ここが聞きたい町の考えを問う

一般質問は、町の行財政全般にわたって、執行機関に疑問点を正し見解を求めるものです。「いちのみや議会だより」に掲載されている内容は紙面の都合上、要点のみとなっています。詳細については、町のホームページ（議事録）からもご覧いただけます。

※尚、ホームページでの閲覧は、12月ごろの予定です。

志田延子
議員



グリーンライン開通に向け働きかけを

答 郡内市町村と協議を行う

事業課長 長生グリーンラインの早期実現は、かねてより要望しているが、整備区間への格上げには至っていない。町も可能な限り要望活動を行うが、これらの活動には議会にも力添えと協力をお願いしたい。
長生郡内の道路整備は、長生郡市の市町村長による「国道128号線茂原・一宮間

問 東京五輪の追加種目としてサーフィンの実施が8月正式決定したが、会場の正式決定は12月の国際オリンピック委員会（IPC）の理事会である。現在は、当町が会場予定地と報道されている。正式に開催地となれば選手や観客などの受入れ体制も急務であり、特に交通網整備は重要である。
会場は、選手村から1時間以内が望ましいとされ、当町での開催には長生グリーンラインの早期実現が不可決である。実現に向けた首長を中心とする期成同盟会とは別に新たな働きかけをすべきと思うが、町の考えを伺う。

並びに圏央道関連道路建設促進期成同盟会」「県道茂原・白子バイパス建設促進期成同盟会」があり、共に茂原市長が会長として、国・県への要望を行っている。
当町を中心とした新たな会の発足には郡内市町村との調整も必要であり、まずは協議から行っていく。



グリーンライン長南町坂本地先の1号橋

あなたも議会を傍聴しませんか！

次回の定例議会は12月9日（金）
午前9時からの予定です

議会なるほどクイズ 答

問1 16人

議員の数は、法律（国のきまり）で定められています。その範囲以内で条例（都道府県や市町村のきまり）によって定められることになっており、一宮町の場合は、条例で16人と定められています。

問2 平成28年12月9日

町長報酬に関する 説明責任を求める



畑場博敏 議員

答 全額受領の考えは変わらない

問 前回の質問では町長の報酬カットについてとりあげたが、「政治家として自らの知見を蓄え正しい判断、行動するため：全額受領し、それをフルに使って：見極めをして：考えたい。」と答弁された。それから3ヶ月経過した今の見解を伺う。

町民の方から、前玉川町長2期目の報酬カットを決めた後援会の会議において、馬淵町長はカットを求めた中心当事者だったではないか、自らの報酬カットをしないのは納得できない。

い。という旨の意見があった。これは事実か。町民にどう説明するのか伺う。

町長 6月議会のあと、町政の重要な案件に関する調査で相当額の費用を要するところがあつた。町政の正しいリードのため、やはり相当の活動費が必要と痛感した。今後ともカットは全く考えない。

前町長時代の後援会の会議で、指摘のような意見が多く出たのは事実であるが元々私は、報酬カットを公約としたわけではなく、これとは意味が異なる。

国保新制度で税負担軽減を

答 町単独での救済策は慎重に判断

問 前議会で町の国保加入者の厳しい経済実態を指摘し、救済を求めたところ、「平成30年度より国保財政が県に移管されるので、県の運営に期待を寄せ町にできることを模索しながら尽力したい」との答弁だった。

この制度改定は、負担の

しほりが厳しくなりこそすれ、軽減につながる要素は見えない。国保加入世帯にとって、負担軽減が望めるものなのか説明願いたい。

また、加入世帯への経済救済策を伺う。

税務住民課長 加入者の負担は、未だ不透明な部分が多いが、新制度は、町が保

TPP批准阻止の声を国へ届けよ

答 近隣市町村と連携し国に要望したい

問 米は5年連続生産費割れの状況が続き、町の米の損失額は毎年多額で深刻である。低米価の理由としては市場での米のダブつきもあげられている。

政府は、農家の声におさね、飼料用米への転換対策などを行ってきたが、一方で米の輸入もふやそうとしている。

TPP協定が発効すれば、さらに毎年7万ト輸入が増え、農業後継者は生まれない。現場主義に徹して、TPP批准阻止の声を国に届けるアクションを求

める。

事業課長 米価の下落、先行き不透明なTPP問題、高齢化による耕作放棄地の問題など、農家を取り巻く課題は山積している。

これまで農林水産大臣あてに「米価下落に伴う緊急対策」や「ジャンボタニシ駆除対策」など要望してきた。今後も近隣市町村と連携し、米価対策や補助制度の拡充など国の支援を強く要望したい。

町長 TPP批准阻止問題でも同様に対応したい。

険税を賦課・徴収し収納金を県に納付する仕組みになる。納付金は、国のガイドラインにより県が町と協議し、その設定を決める。

町の救済策として、一般会計からの法定外繰入があるが、他の町民との公平性を欠くこともあるので慎重に判断したい。



頑張る新規就農者

袴田 忍 議員



予算書の部数削減は、 情報公開の後退では

答 より透明感ある 行政運営に努める

問 広報一宮8月号で「わかりやすい予算説明書」の申込みを案内している。昨年まで全戸配布だったが、経費節減を図り、やり方を変えた事について伺う。

答 ① 配布方法の周知徹底は。
② 経費節減を図りやり方を変えた点について伺う。
③ 住民が主人公のまちづくりの柱である情報公開の後退ではないか。
総務課長 「わかりやすい予算説明書」は町の予算がどう使われるのか、住民の皆様と行政情報を共有するために、平成21年度から毎年

発行している。
① 配布方法の周知には、広報一宮とホームページでお知らせしている。
② 昨年までの全戸配布では、4千200部作成して50万円だった。今年度は試行的に希望者制とし、100部作成し、30万円の減額であった。今後増刷は可能である。
③ 住民協働を進める上でも情報共有は、非常に重要である。予算説明書の内容は、いつでもホームページで確認できるが今まで以上に透明感のある行政運営に努める。

オリンピック開催で、東口開設はどうなる

答 JR関係団体と協議

問 オリンピック、サーフィンの開催は、町にとって10年に一度の発展のチャンスである。競技会場予定地の振興策を伺う。

① 上総一ノ宮駅東口開設の見直しは。
② 道の駅開設をどう考える。

③ 海岸通りにPR看板を設置してはどうか。

まちづくり推進課長 国際オリンピック委員会よりサーフィン種目の決定、会場予定地に一宮町釣ヶ崎海岸と発表された。
① 27年4月の時点ではJ



わかりやすい予算書

Rは一駅一改札口が基本で、特例での二改札口設置には特殊な条件が必要とされた。オリンピック開催はその条件に適すると考えられ、本年9月7日にJRとの協議を再開した。
組織委員会が一宮町を訪れた時も、現在の駅舎では予想される人をさばききれないとの見解だった。今後、組織委員会・県・JRと財政面を含めて十分協議する。

② 会場予定地は駐車場・

トイレも不十分であり、道の駅開設も視野に入れ、今後関係者と協議を進める。
③ 地方創生の9月申請に100万円の予算を組み込んでおり、12月の正式決定後にオリンピックエンブレムの看板、懸垂幕、ポスター等作成し町を盛り上げる。

こんな質問もありました
「台風9号の被害状況」「通学路の安全対策」

どうなった南川尻川の 津波対策

答 避難等を含めた 津波対策を考える



鵜沢一男 議員



南川尻川

問 東日本大震災時に発生した津波では、南川尻川周辺地域（東浪見小学校東側地区）でも床上・床下浸水・道路損壊・農地の冠水など、大きな被害が出ており、同年9月議会において、私は早急な整備を求めた。災害発生から5年が経過しており、その後の状況と今後の計画を伺う。

また現在、河床に多くの土砂が堆積して、河川の流れを悪くしている。これは、高潮や台風の際に、水の恐れがあり、速やかな浚渫の実施が必要である。町の考えを伺う。

事業課長 早急な対応として、震災翌年に護岸の嵩上げを50センチ行った。河口周辺の地形や海を含めた自然環境等への対策は容易でないため、時間をいただき、避難対策等ソフト面を含めた津波対策を考えた。

河床の堆積土は、河口が近いため、海が荒れると短期間で砂が堆積するのが現状である。平成29年度に浚渫を行う予定であり、その後も状況に応じて土砂撤去等を適宜行っていく。

下の原通りの交通安全対策は

答 優先順位をつけ対応する

問 下の原から東浪見地区にかけての町道1-10号線は、幹線道路となり交通量が多く、見通しが良いためスピードを出す車が多い。そのため、各交差点で交通事故が多く発生している。イチゴ組合協の交差点では、地元から信号設置の要望もあり、他の交差点も危険な箇所が多い。

地元地区から、危険な交差点への路面表示や注意看板等の設置要望が提示された場合の対応はどうするの

か。農道の安全対策とも合わせて考え方を伺う。

事業課長 交通安全対策は、重要な課題と認識している。現在もイチゴ組合協交差点をはじめ、主要な箇所については、有効と思われる措置をできる限り行っている。

町内全体のバランスもあるが、地元からの要望箇所は、今後、優先順位を付けて対策を講じていきたい。



いちご組合協交差点

一般質問

渡邊美枝子 議員



高齢者施設への町の関わりは

答 施設からの情報提供により連携

問 国は、介護離職者ゼロを目標に掲げる一方で、介護の在宅化を進めている。そこで次の点について伺う。

① 町内の老人福祉施設の状態は。

② 第6期で計画されている特別養護老人ホームの進捗状況は。

③ 介護人材不足の問題への町の対策は。

④ 国が建設を進めているサービス付高齢者向け住宅は、長生郡管内に5か所できた。国土交通省と厚生労働省の所管で、県が管理するということが、町内につくられる施設には町が関わるべきではないか。

⑤ 国は、要介護2以下の利用者に対して、歩行器や手すり、スロープなどの福祉用具を保険給付からはずすという法案を来年の通常国会に提出するという。これに対する考えも伺う。

福祉健康課長 ① 9月1日現在、特別養護老人ホーム一宮苑定員54人に対し町内入所者29人。認知症対応



保険給付が危ぶまれる福祉用具(歩行器)

型グループホーム・ハートライフ一宮定員18人に対し町内者6人、なのはな定員18人に対し町内14人。その他に有料老人ホームなど3ヶ所である。

② 現在整備している特別養護老人ホームは、8月に千葉県施設整備費補助金の内示決定がされ、9月29日に住民説明会を実施し、11月上旬入札予定。広報やホームページで周知する。

③ 町の事業としては実施していないが、千葉県ヘルパー協議会が長生地域の訪問介護事業所の職員を対象とする介護人材キャリアアップ研修会を12月に一宮町保健センターで開催し、

千葉県介護人材確保対策事業補助金の支援をする。

④ 町内のサービス付高齢者住宅は県の監査に町職員も同行した。また、9月7日に町でも施設運営の確認を現場で実施している。

新規の施設整備予定の場合は、事業所からの情報提供により国・県と連携していく。

⑤ 今後の制度改正の動向をみながらサービス低下をせずに事業運営出来るよう国への要望等も行う。

こんな質問もありました

「福祉タクシー利用助成券の導入を」

当町の政務活動費は？

政務活動費は、議員が調査研究、その他の活動を行うために必要な経費の一部として、議会における会派及び議員に対し交付される経費をいいます。

今、この政務活動費の不正受給などが話題となっていますが、当町では、議員自ら交付申請は行わないで、毎月の報酬の中で調査研究などの必要経費を賄うこととしているため、政務活動費の交付はありません。

なお、条例では月額1,000円(県内で条例が制定されている市町村の中では最低額)を交付することができますが、申請がないため予算計上をしていません。



住宅・企業誘致の推進を

鵜野澤一夫議員



答 諮問委員会を作りたい

問 町長は、自主財源を増やすためには、優先課題として税率操作でなく、多くの意見を聞き、系統的に税収増加を図ると言うが、以下について伺う。

① 所信表明では、行政側が常に現場に身を置くといい、多くの方に早い段階から計画に参加してもらうというが、具体的にはどうするのか。

② 住宅企業誘致検討準備委員会（町・事業者・住民に財政的潤いをもたらす戦略をとり、町内不動産業者、建設業者、住民、有識者などによるもの）を早急に設置する考えはあるか。

町長 ① 町が施策を立案・実施するとき、現場を確認して、関係者の意見をよく聞き、関連する状況をふまえて実効性のある計画を担当課と共に策定する。従来とは異なり、計画内容は、なるべく早くから議会・住民の方に諮りながらまとめてゆく。

② まずは行政主導で全体的な立場において、総合計

画などの基本方針を作成する。それから当事者である事業者の声をかけて、具体的な提言をまとめ、諮問委員会的なものを作ってゆきたい。その過程・結果を出るだけ早く、広く発信してゆきたい。



どうする学力向上策

答 実態を調査し適切に対応したい

問 町長の所信表明では、生徒児童の自発性・自主性・協働性を重んずる教育への転換を図り、教育の質及び学力の向上を図ると言う。そこで以下を伺う。

① 町長は教育改革モデル事業を実施するというが、具体的にどうするのか。

② 「アクティブ・ラーニング」とはどういうものか。

③ かつて一宮町の小中学校は、郡内、県下でも有数の学力・進学実績を誇っていたが、現在は多くの保護者が学力低下を心配している。町長は書いていますが、その原因を教育長、町長に伺う。

町長 ① 教育現場と協議し現実的可能な体制を整える。今年、町長として参加できるレベルでの、児童生徒の自発性・自主性・協働性を引き出す試みを行った。また、元教員としての

経験を活かし、児童生徒の積極性を引き出すことに努力したい。

② 教員の一方的な講義形式の教育でなく、児童生徒が自ら意欲的に参加させる学習法の総称である。具体的には、発見学習、問題解決学習、体験学習、調査学習等が含まれ、グループ討論やグループ・ワーク等も有効な方法である。

③ 現在、学力低下に関する客観的データを調べている。また、学力向上との関連で、授業中の児童生徒の実態に対する解決手段を検討中である。良好な学習環境の維持をはかり、学力の向上につなげたい。



藤乗一由議員



町施設の早期予約の実現を

答 関係機関と検討する

問 観光促進のために、町内事業者が町営の体育施設等の利用申請可能な期間を現在より早めるべきである。

鴨川市始め近隣の観光重視の自治体では6カ月前から予約受付を行っている。

野球場などの実際の利用状況は、年間稼働率が50%程度であり、予約期日を早めても、曜日や季節により受付期間を変えるなど柔軟な対応をすれば、町民の利用を妨げない。町の見解を伺う。

教育課長 施設利用の申し込みは、教育関係行事の小中学校等の大会利用が優先され、次に一宮町体育協会の加盟団体を3ヶ月前、町内一般や町内事業者は2ヶ月前、町外者は、1ヶ月前からとしている。

施設は本来町民のためのものであり、より早期からの受付には困難がある。現在の利用状況を踏まえ、関係団体等と検討していく。

町長 早期予約を行う自治体の状況も調べ、今後の対応を検討したい。

環境条例の運用規則整備を

答 用途制限の指定を検討

問 町は、観光・移住定住促進をしているが、住宅地周辺では、業者による資材置場設置等、住環境や自然環境に対する苦情がある。空き家による問題などの増加もある。

① 住環境・自然環境の保護保全等、対策を問う。

② 「一宮町環境基本条

例」「一宮町環境保全条例」では、個別に有効な規制や現状復元の強制力に欠け、住民が安心し、自信をもって町をPRする事が難しい。

運用面での法的整備が必要だが、今後の方針を問う。

まちづくり推進課長

どろんこ園入札への町の関りは

答 町は、助言、指導を行う立場

問 保育所整備事業の中で、一宮どろんこ園建設にあたり、この入札に関して伺う。

① 入札の内容と経過、町と事業主のどろんこ会とのやり取り等の説明を求めらる。

② ①の内容の町での報告・承認その他の手続き状況について説明を求めらる。

福祉健康課長 ① どろんこ園園舎建築工事の入札

は、町の入札基準を用いて民間事業者が行う。町は基準の運用について助言、指導を行う立場であり、町が決定をする訳ではない。

②事業経過や入札に関しては前町長はじめ上層部に報告、承認を得ていた。馬淵町長就任後には入札に関する新たな情報が入らなかつたため報告していない。

① 住環境、自然環境の保護・保全・整備を法令等に沿って進め、観光強化や移住定住促進に結びつけたい。

事業課長 ② 都市計画法に基づき、町内で用途の指定がされていない区域に、特定の建築物の用途の制限を定める地域を指定する方向で検討する。

空き家対策では、町内の

実態調査を実施し、保安上、衛生上、景観上著しく有害となる特定空き家等の状況を把握して、有効活用を含めた対策を検討したい。

こんな質問もありました

【質問4】

「小中学校の教育現場の現状と問題点の原因、対策を問う」

一宮町保育所整備計画 最終判断は

答 現在案を継承



藤井幸恵 議員



一宮どろんこ保育園起正式

問 一宮保育所の移設民営化を現在の計画のまま進めるか否かに関して、町長は6月議会で「最終決定は1ヶ月後に」と町長の答弁があった。最終的な判断をなぜ今日まで表明しなかったのか、町長の考えを伺う。

町長 現在案を継承し、より良いものとするべく取り組むとの考えに至った。9月議会において正式に回答すべき、との考えから、今日になった。

住民説明会の開催を

答 要望があればうかがう

問 6月議会の藤乗議員の一般質問に対し町長は、「これからの大きな事業に関しては、広く住民の意見を聴き、皆が納得できる決定を行う」との答弁だった。

これはとても大切な事である。であれば、従来毎年開催されていた「町長と語る会」、国からの多額な補助金・助成を受け、町にとって大きな事業となる「地方創生についての住民説明会」は、必要だと考える。開催を要望するが考えを伺う。

町長 町主催の「町長と語る会」は、平成21年度から開催してきたが、参加者数の平均が19人という人数の少なさを踏まえ、廃止とした。

町長室開放日以外でも、総務課へ申込み頂ければ、随時対応する。各区へも、祭礼等を含め、集まる機会



があれば何うので、声をかけていただきたい。

地方創生計画は、個別政策の中で、町民の皆様に関わる部分については説明会を企画する。今はまだ事業の具体的なプランができていないので、開催の予定はないが、その時期が来たら住民説明会を行いたい。

議会なるほどクイズ?

- 問1 一宮町の議会議員は何人いるかな？
- 問2 次の定例議会はいつかな？

ヒント：審議一覧など紙面から考えてください。

【議長・議員が出席した主な行事】 議会の主な動き（平成28年7月～9月）

7月			
4日	千葉県市町村議会広報研究会	4日	長生病院運営委員会
11日	長生郡監査委員連絡協議会総会	6日	納涼花火大会
12日	町村職員自治功労者表彰式	17日	九十九里水道企業団例月出納検査 長南町花火大会
13日	一宮地区防犯組合連合会総会	23日	例月出納検査 決算審査（23日～25日）
14日	議会報編集委員会	26日	九十九里地域水道企業団理事会 長生郡町村議会議長会臨時会
14日 ～ 15日	広域市町村圏組合議会行政視察 （茨城県・埼玉県）	29日	上総有機センター運営委員会
16日	海水浴場開設式及び安全祈願式	30日	広域市町村圏組合議会運営委員会・定例会
19日	議員説明会	9月	
20日	例月出納検査	3日	上総国一宮まつり
25日	九十九里水道企業団例月出納検査	7日	一宮どろんこ保育園起工式
26日	後期高齢者医療広域連合議会運営委員会	9日	議会運営委員会 議会議員全体会議 議会報編集委員会
27日	長柄前町長叙勲受章祝賀会	15日	議会定例会
28日	議会運営委員会 臨時議会	21日	例月出納検査 議会報編集委員会 広域市町村圏組合決算審査特別委員会
8月		28日	消防長生分署起工式 長生郡町村議会議員・事務局合同研修会
2日	千葉県町村議会議員研修会		



大宮小電力発電機

1日目は、茨城県河内町の（株）明和工業を視察しました。
ここでは、ステンレス製の水道仮設配管資材をリユース（再利用）方式で管理し、水道事業者等へレンタルするとともに、緊急資材共同備蓄システムを契約することにより、災害時には容易に資材調達ができるのとことです。
2日目は、さいたま市水道局大宮配水場の大宮発電所を視察しました。

浄水場から送られる水圧（余剰圧力）というクリーンエネルギーを利用した小電力発電施設で、発電した電力は自家消費しています。最大出力50kW、年間発電電力量は、約40万kWh（一般家庭約115件分）で、地球温暖化防止に貢献していることです。
なお、当組合のごみ焼却場には焼却熱を利用した発電機があり、年間約8千万円の売電で収益を得ています。

長生郡市広域市町村圏組合議会
行政視察報告（7月14日・15日）

鵜野澤一夫

2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて

橋本聖子氏 講演

議員・議会職員研修会 藤井幸恵



平成28年9月28日、ホテル一宮シーサイドオーツカにて、長生郡町村議会議員事務局職員合同研修会が行われた。

講師は橋本聖子参議院議員、「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会に向けて「スポーツの力とその可能性」という演題での講演だった。

橋本議員は現在、日本オ

リンピック委員会の常任理事もされており、今このタイミングで一宮町での研修会が開催された事は、とても有意義な事だと思う。橋本議員と言えば、スピードスケート・自転車競技において、夏季・冬季五輪に7回出場、アルペールビルオリンピックでは、銅メダルを獲得（スピードスケート1500m）など、輝かしい経歴を持つ。そんな橋本議員の、自らの体験に基づくスポーツに対する考え方、それを国策に活かしていきたい、という想いがよく伝わる講演だった。その中で、特に心に残った事を幾つかご紹介

したい。

政策として、スポーツを核とした地域活性化、ヨーロッパでは古くから取り入れられている「スポーツツーリズム」という事例の紹介、地域の医療の向上、スポーツが観光資源・産業になり得る事、業に頼らず食事や運動療法で病気の改善を目指すという考え方、それらが今の日本の抱えている問題（増え続ける健康保険費・社会保障費の抑制）の解消に繋がると期待しているなどの話は、それぞれの地域でもぜひ取り組みたい内容だった。

一宮町は、2020年オリンピック・パラリンピック東京大会においてサーフィン競技の会場予定地として、今、大変注目されている。

今回の講演では様々なヒントを頂く事ができたので、その事とあわせても、サーフィンを含めたスポーツを今後、一宮町にどう役立てるか、活かせるか、大きな視野で考えていきたい。

編集後記

鵜野澤一夫 記



第3回9月定例議会は、承認1件、認定5件、報告2件、条例の制定1件、補正予算5件、諮問1件が提案された。平成27年度の決算状況は一般会計、特別会計を合わせ、歳入額81億2701万円、歳出額77億8286万円となり、差引額は、3億4414万円である。

8月22日の台風9号で町内の2100世帯で停電、倒木が約30ヶ所ありました。

一宮どろんこ保育園が3月完成を目指します。議会報は開かれた議会を住民にわかりやすく、読みやすくします。

地方創生事業で8月6日から10月2日まで無料観光循環バスを毎月4便運行しており、8月19日現在で252名が利用している。

8月3日にIOC委員会総会に於いてサーフィンが東京オリンピックの追加競技に正式承認され、12月のIOC理事会で開催地が決定される。



発行：一宮町議会
編集：議会報編集委員会
〒299-4396
千葉県長生郡一宮町一宮2457
電話 0475(42)1421(直)